

(特非)りあらいず和

郡上市・福祉

従業員数／男性25名 女性53名 計78名 ※令和6年11月現在

エクセレント
POINT

- ①働きたいを叶える個人に寄り添う雇用
- ②近隣企業・地域枠を設けた企業主導型保育所を運営
- ③毎月管理職による職員面談を実施し、コミュニケーションを円滑に



利用者と季節に合わせたイベントを楽しむ様子。

りあらいず和は、「どんな人でも『働きたい』が叶えられる職場」をモットーに、シングルマザーや障がい者などを積極的に雇用。個々の悩みや実情に寄り添った柔軟な働

き方を叶えることで、自立を支援している。重度の障がいを持つ子どもや親の介護のため、週に1～2時間勤務の職員もあり、勤務形態も様々。「家庭が第一」という理念を全職員で共有し、個人の希望を尊重している。

さらに2004年からは、学校の長期休暇中などに子連れ出勤を認めている。毎年夏休み中には、幼稚から小学生までの常時5人ほどが親と出勤。施設利用者との交流もあり、お年寄りにとっては子どもとのふれあいが認知症防止となり、子どもにとっては職場体験や福祉教育につながっている。「子どもたちは親が仕事をしている時は静かに、お年寄りと遊ぶ時は元気に、自然に状況を見極めて行動で生きようになる」と山口佐織理事長。

また14年からは障がい者施設で、不登校となつた小中学生のボランティア体験を受け入れている。加えて19年6月には、企業主導型保育施設「スマイルキュー」を開設するなど、誰もが働きやすい職場づくりに尽力する。



施設利用者と職員の子どもによる交流もあり、福祉教育の場にもなっている。

働く意欲を支え合う職場に